



田村市立都路中学校

学校だより 第18号

平成28年2月29日(月)
 発行人：校長 富岡 信
 TEL：0247-75-2009
 Fax：0247-75-2428



めざす生徒像：・自ら学び ・思いやりの心を持ち ・心身ともに健康な生徒
 めざす学校像：・夢がもて ・安心できる ・開かれた学校

自分のよさ、クラスメートのよさを見つけよう

スクールカウンセラーの久保先生と学年の担任による学級活動の授業を、1年生(1月19日)、2年生(2月23日)、3年生(2月9日)で行いました。



我が国と諸外国の若者の意識に関する調査(平成25年度)では、日本の生徒は自己肯定感が低いという結果がでています。自分にはよいところがあると感じている生徒が、他の国の生徒より少ないのです。そこで、テーマを「自分のよさ、クラスメートのよさをみつけよう!」と設定し、友だちのよいところを発見し、友だちも自分もたくさんよいところがあるんだと実感させる授業を行いました。

「血液型別に分かれる」「誕生日順に並ぶ」などのアイスブレイクをしたあと、久保先生から「クラスメートのよさを見つける方法」を教えてもらい、友だちのよいところをシートにたくさん記入しました。振り返りシートには、よさを認め合うことが喜びにつながるという意見がたくさんありました。互いを尊敬し合って、さらによい学級になっていくことを期待しています。

生徒の振り返りシートの内容を一部紹介します。

◎自分のよさを書いてもらって感じたこと。新しい発見は?

- ・みんなのよさを見つけて、改めて、いいクラスだと感じました。
 - ・このクラスにはいい人がたくさんいるとわかった。
 - ・みんな笑って過ごせるのがいいなと思いました。
 - ・よいことをいっぱい書くと気持ちがいい。
 - ・今あるこのクラスを大切にしたいと思った。
 - ・自分のよいところをたくさん書いてもらって、こんなにあってびっくりしました。
 - ・自分で気づけなかったこともありました。
 - ・自分のよさがどれくらいあるかわかったので、これからもっと増やしていきたい。
 - ・いつもがんばっていることがみんなにわかってもらえてよかったです。
 - ・私、優しくないし、おだやかかって(笑)・・・でも、みんなよく人のことを見てるんだなと思った。
 - ・自分ではわからなかった自然にやっていることが、いいことにつながっているのだと知った。
 - ・なんかオブラートに包まれたかんがありました・・・(笑)
- ちゃんと書いてくれる人がいるだけでうれしい気持ちになりました。
- ・僕って、特定の人以外とあまりはなしてないな～。
 - ・うれしいことがたくさん書いてあった。
 - ・自信ができました。
 - ・うれしい。自分が個性的だと知った。
 - ・私にもいいこといっぱいあるんだな・・・うん。。



3年生を送る会 ～感謝、そして、感動～

2月26日（金）放課後、3年生を送る会を開催しました。1・2年生が3年生のために開催したいと申し出て、生徒会執行部が中心となり実現しました。

サプライズゲストとして、昨年度まで都路中学校におられた、佐久間先生とレイチェル先生がかけつけてくれました。心温まるメッセージをいただきました。

1・2年生から、3年生にメッセージを添えながら感謝の言葉を書いた色紙を送り、3年生から言葉ももらいました。次に、3年生の中学校3年間のスライドショーをみんなで見ました。旧春山小学校にいたときの写真もあり、笑顔と感動のスライドショーでした。1・2年生の歌、3年生の歌、そして、3年生代表の言葉と続き、なごり惜しみながら終了しました。笑いあり、涙あり、感動ありの送る会でした。



終了後、生徒会役員から1・2年生に、「3年生に感謝を込めて感動させるための送る会だったのに、逆に、最後の3年生の合唱ではこっちが感動させられてしまいました。卒業式こそは、式歌などで3年生を本当に感動させましょう。」という話がありました。確かに3年生の歌声は素晴らしかったです。人数が少なくてもできるんだということを証明してくれました。そのことに気づいて、自分たちもさらにはがんばろうとしている1・2年生も立派です。

3年生にとっても、1・2年生にとっても、心に残る送る会になったようです。

3月（前半）の主な行事予定

2日（水）卒業式予行
同窓会入会式

7日（月）全校朝会

8日（火）県立Ⅱ期選抜試験



9日（水）県立Ⅱ期選抜試験

10日（木）卒業式準備

11日（金）第12回卒業証書授与式
愛校作業

東日本大震災追悼集会

1・2年生弁当、16：30下校

